

このガイドは、Collins COBUILD の CD-ROM データを EPWING 形式に変換する方法を **NOMAD さんの「COBUILD 変換スクリプト」** のページ <http://hp.vector.co.jp/authors/VA005784/cobuild/> を参考に、より初心者向けに Win XP を対象に解説しました。

なお、内容および操作方法についてのご質問にはお答えできませんので、ご了承の上、ご自身の判断において作業を行ってください。

※コマンドの入力は慎重に一字ずつ確認してください。

## 作業の流れ

- I 作業するフォルダを作成  
↓
- II Lhaca デラックス版(解凍ソフト)をインストール  
↓
- III COBUILD を CD-ROM よりインストール  
↓
- IV Ruby(オブジェクト指向スクリプト言語)をインストール
- V COBUILD 変換スクリプトをダウンロード、実行  
↓
- VI EBStudio (JIS X 4081 形式の辞書を作成するツール)をインストール  
↓
- VII EBStudio で EPWING 形式に変換

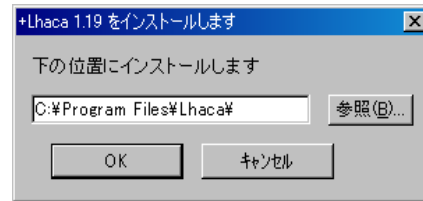
---


### I 作業するフォルダを作成

- |                       |                                 |
|-----------------------|---------------------------------|
| Cドライブ「ruby」           | ・・・ruby インストール先フォルダ             |
| Cドライブ「Cobuild」        | ・・・COBUILD のインストール先フォルダ         |
| Cドライブ「work」           | ・・・COBUILD 変換スクリプトダウンロード先フォルダ   |
| Cドライブ「EPWING\Cobuild」 | ・・・EPWING 化した COBUILD を書き出すフォルダ |
- Cドライブに「EPWING」フォルダを作成し、その中に、「Cobuild」フォルダを作成する

## II Lhaca デラックス版(解凍ソフト)をインストール ※既にインストールされている方は 5 の設定を行ってください。

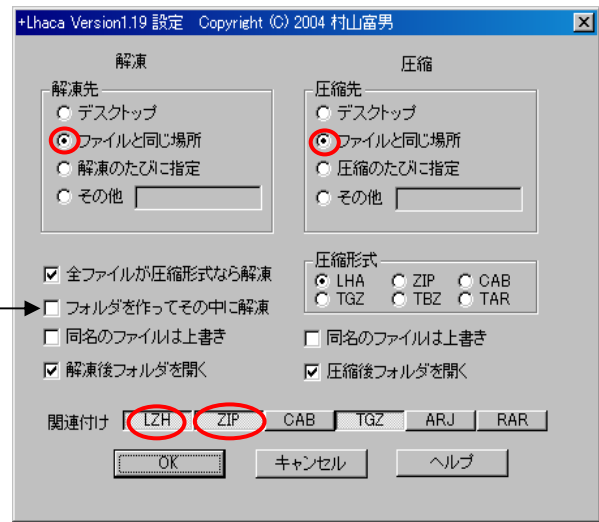
1. vector のサイト(<http://www.vector.co.jp/>) 内 に [lhaca] と入力し、キーワード検索を行う
2. [Lhaca デラックス版 1.20]をクリックし、任意の場所にダウンロードする
3. ダウンロードした[lhaca120.exe]をダブルクリックし、  
C:\Program Files\Lhaca\ にインストールする



4. デスクトップに作成されたアイコン  をダブルクリックで実行

5. 右記のように設定する

今回に限りチェックは入れない



## III COBUILD CD-ROM をインストール

書籍に添付されている CD-ROM から Cドライブ「Cobuild」フォルダ に Full Installation を選択してインストールしてください。インストール先を変更される場合には、「V COBUILD 変換スクリプトをダウンロード、実行」内の「● COBUILD 変換スクリプトを実行する」のスクリプトのパスを変更していただく必要があります。

対応 CD-ROM は以下のものです。

### 書籍第 3 版

Collins COBUILD on CD-ROM ISBN:0-00-710884-2 ('Version 1.0 Software')

Collins COBUILD on CD-ROM ISBN:0-00-715905-6 ('Version 2.0 Software')

### 書籍第 4 版 ('Version 3.0 Software')

Advanced Learner's English Dictionary + CD-Rom ISBN:0-00-715799-1 Hardback

Advanced Learner's English Dictionary + CD-Rom ISBN:0-00-715800-9 Paperback


Collins Cobuild on CD-Rom Resource Pack ISBN:0-00-716921-3

#### IV Ruby(オブジェクト指向スクリプト言語)をインストール

1. Ruby のサイト(<http://www.ruby-lang.org/ja/>) 内 [ダウンロード]をクリック
2. 「Windows 版 Ruby バイナリ」内の **Ruby-mswin32** をクリック

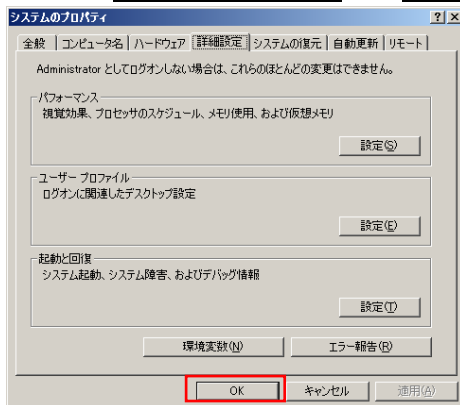
3. 最上段 → **Release** をクリック
4. **Ruby-1.8.6-i386-mswin32.zip** をクリック → **保存** → C:\ruby フォルダへダウンロードする



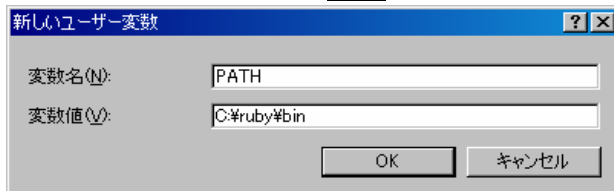
5. ダウンロードした「Ruby-1.8.1-i386-mswin32.zip」をデスクトップのアイコン  へ重ねるようにドラッグする。 : C:\ruby フォルダ内に解凍される。

6. PATH を ruby の bin ディレクトリへ通す

- 6-1. Windows **コントロールパネル** → **システム** → **詳細設定** → **環境変数** をクリック



- 6-2. 上段のユーザー環境変数 **新規**をクリックし、下記のように入力 → **OK** 画面を閉じる



PATH  
C:\ruby\bin

既に、他のパスが通っている場合は、**編集**で ;C:\ruby\bin と ;(セミコロン)で区切って追加入力する

7. ruby の互換モードを変更する

- C:\ruby\bin 内の ruby.exe を右クリック → **プロパティ** → **互換性タブ** → **互換モードでこのプログラムを実行する**に☑  
**windows98 / windows Me**を選択

## V COBUILD 変換スクリプトをダウンロード、実行

1. COBUILD 変換スクリプトのサイト(<http://hp.vector.co.jp/authors/VA005784/cobuild/>)より

**Cobuildconv132.zip** をクリックして **保存** → C:¥work フォルダへダウンロードする

2. ダウンロードした **Cobuildconv132.zip** をデスクトップのアイコン



を重ねるようにドラッグする。

C:¥work フォルダ内に解凍される。

● COBUILD 変換スクリプトを実行する

windows **スタート** → **ファイル名を指定して実行**

名前: 下記のコマンドを入力して **OK** をクリック (※コマンドは間違えないように入力してください)

`ruby -Ks C:¥work¥CobuildConv.rb C:¥Cobuild¥data C:¥EPWING¥Cobuild`

インストール先

出力先フォルダ

## VI EBStudio (JIS X 4081 形式の辞書を作成するツール)をインストール

1. EB series support page のサイト([http://www31.ocn.ne.jp/~h\\_ishida/](http://www31.ocn.ne.jp/~h_ishida/)) 内 **EBStudio1.69** をクリック

2. ダウンロードより **ebstd169.exe** をダブルクリックして → **保存** 任意のフォルダにダウンロードする。

3. ダウンロードした **ebstd169.exe** をダブルクリックしてインストールする

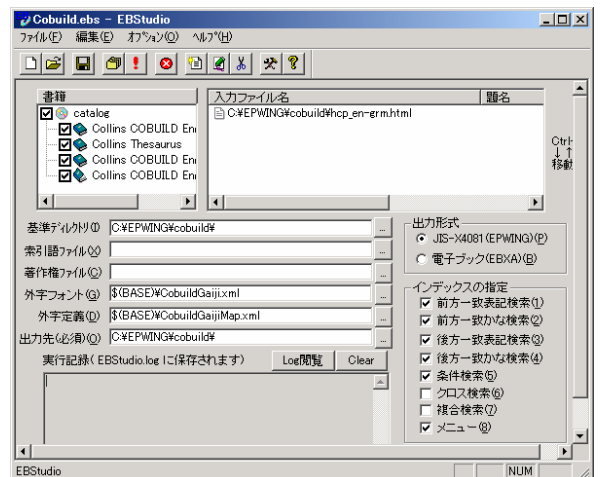
## VII EBStudio で実行

1. デスクトップに作成されたアイコンより EBStudio を起動する

2. C:¥EPWING¥Cobuild 内の Cobuild.ebs を[書籍]欄にドロップする

3. 設定を何も変えずに

**ファイル** → **実行** で実行する



4. C ドライブ EPWING¥Cobuild 内に EPWING 形式のデータが作成された

※ EBStudio で、前方一致検索以外を作成するには、EBStudio のライセンスの取得(1000 円)が必要となります。

## 対訳君で検索するには？

「対訳君」を起動 辞書枠 **オプション** → **辞書の追加と削除** より **EPWING・システムソフト形式** にて辞書の登録と行う